平成31年度全国学力・学習状況調査結果について

- 1 実施日 平成31年 4月18日 (木)
- 2 調査対象 第3学年生徒117名
- 3 調査内容
- (1) 教科に関する調査(国語 数学 英語)
 - ①身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を 立て実践し評価・改善する力等に関わる内容
 - 上記①と②を一体的に問う。
- (2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

4 調査結果

(1) 教科に関する調査

国語は、おおむね全国平均と同程度でした。

数学は、全国平均を下回りました。

英語は、おおむね全国平均と同程度でした。

英語「話すこと」は、全国平均を下回りました。

(2) 生徒質問紙調査

成果が見られた項目

- ○読書は好きですか。
- ○家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。
- ○英語の授業は好きですか。
- ○英語の授業はよく分かりますか。※その他、英語関連の質問項目は全国平均と比較してよい成果が見られる。

課題が見られた項目

- ●今住んでいる地域の行事に参加していますか。
- ●授業でもっとコンピュータなどの ICT を活用したいと思いますか。

5 学力向上の取り組み

今回の調査結果では根拠を明確にして自分の考えをもち、それを相手に説明することに課題が見られました。次の点について重点的に取り組んでいきます。

- ・主体的に取り組む課題の設定
- ・話し合い学び合いの場の設定

6 保護者の皆様へ

生徒の学習環境・生活環境づくりについて、引き続き次の点で家庭や地域の方々のご協力をお願いいたします。

- ○家庭学習について
 - ・家庭学習時間の確保と読書に親しむ習慣。
- ○地域行事等への参加
- 多くの人とのふれあい